

衛星通信システム委員会作業班(第30回)

衛星コンステレーションによる携帯電話向け 2GHz帯非静止衛星通信システム 第29回会合における質問事項に対する回答

スターリンクジャパン合同会社/KDDI株式会社

2024年4月5日

第29回会合における質問事項に対する回答

質問者	質問内容	回答
小竹構成員	地上の端末設備について、市販の既存の端末を使って通信することだが、衛星サービス用のSIMを挿入してサービスを開始するのか。LTE端末は技適認証を受けたものが市販されているので、管理の観点で質問させていただいた。	衛星サービス用のSIMを用意するか否かは検討中です。本作業班での技術的条件の検討には影響ないと考えます。
中澤構成員代理	国内はこの場に関係者が集まっているため、この場で合意がとれば問題ないと思うが、外国からクレームがあった場合はどのように対処するのか。	外国への干渉影響については、考え方を今後お示しします。
宇都宮構成員 ※追加質問	運用最小仰角はどれ程か。	ITUファイリングでは本バンドについて最小仰角は記載しておりません。今回の共用検討では衛星からの帯域外輻射の最悪値をもとに、最小離隔距離のケースについて確認を実施するため、最小仰角が共用検討の結果に影響を与えることはありません。
	衛星局のアンテナ利得は固定か、セル中心とエッジ等で可変するか。	衛星のアンテナ利得は可変です。
	衛星局のMIMO運用は計画があるか。	現在のところ、想定しておりません。

「つなぐチカラ」を進化させ、
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

KDDI VISION 2030

